

令和元年度事業計画

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

1. 基本方針

私たちの人生を一瞬にして変えてしまった平成23年3月11日の東日本大震災から8年が経過しました。しかし未だ、震災の影響により多くの方々が心に大きな傷跡を残しています。

また、平成29年度に就業中での事故により、尊い二人の会員がお亡くなりになりました。お亡くなりになられた会員皆さまと震災の犠牲になられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

この悲しい出来事を一生忘れないようセンター一丸となり記憶として後世に残していかなければなりません。

当センターは、公益法人へ移行後6年目となり、昨年はイメージキャラクター「シルマグちゃん」の着ぐるみを活用して、多数のイベントへの参加や地域社会貢献の実施により、たくさんの方々に喜んでいただき、センターの認識度を深めることができました。

また、田中昭彦会員が代表を務める「車椅子を贈る会」では、プルトップ収集をたくさんの方々のご協力により実施し、念願であった車椅子を塩竈市へ2台、社会福祉協議会へ1台、塩釜ガス体育館へ1台寄贈することができました。

しかし、事業の実績は、受注並びに会員の減少など、大変苦しく厳しい状況が続いています。

このような中、公益社団法人塩釜市シルバー人材センターに対して、多くの市民の皆さんが期待をしています。

当センターとしては、高年齢者が自ら培った知識や経験などを活かし、塩竈市内での、地域社会貢献やイベントなどへの積極的な参加を行い、公益目的事業として、さらに地域に開かれた事業を推進してまいります。

そして、会員・役職員が一丸となり「自主・自立、共働・共助」の理念、“安全はすべてに優先する”を基本方針として、勇気と元気、そして絆を胸に、地域社会とともに歩み、信頼、信用を得られるセンターづくりを目指し、次の取り組みを行います。

- (1) 安全・適正就業推進事業
- (2) 就業開拓提供事業
- (3) 普及啓発事業
- (4) 研修・講習事業
- (5) 調査研究事業
- (6) 相談事業
- (7) 会員拡大推進事業
- (8) 介護保険事業・新総合事業の拡大

2. 事業実施計画

(1) 安全・適正就業推進事業

安全は、高年齢者が就業等の活動を通じて社会参加をする上で最も重要な課題です。“安全はすべてに優先する”。高年齢者が安心して就業の活動に専念できるよう、安全意識等改革の徹底と事故防止に資する事業を行います。

具体的には、当センター「安全対策マニュアル」に基づき、安全衛生管理委員会や理事及び職員による就業現場の安全パトロール、責任者（班長又はリーダー）の責務により就業点検及び指導等をおこないます。また班員は責任者による指導等を謙虚に受け改善することとします。

会員に対しての講習会等を開催します。なお、“接遇・安全・適正就業・健康管理等に関する講習会”を受講しない場合は就業ができないものとします。

定款、会員就業規約、安全・適正就業規約、賠償事故等に係る運用内規等に基づき指導を行い、安全に係る情報を周知しています。

(2) 就業開拓提供事業

塩竈市の一般家庭、企業及び公共団体等に対し、理事や職員及び会員が就業機会の開拓を行います。一般家庭に対してはチラシのポスティング、企業（特に水産加工関係）に対しては行政関係の協力をいただき、積極的に訪問等を行い、受託した仕事は、就業希望の会員に提供いたします。

受託する仕事は、適正ガイドラインに基づき、請負・委任形式で受託しますが、請負・委任になじまない業務については、一般労働者派遣事業又は職業紹介事業により「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他軽易な業務に係る就業」を基本として、就業希望の会員に提供いたします。

また、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（企業や育児・介護施設等の人手不足分野に、派遣による就業機会の拡大・会員拡大）などを積極的に実施いたします。

現在、会員方々の憩いの場として、開設しているシルバーサロンを地域の方々も利用できる地域食堂として、事業の拡大なども検討いたします。

(3) 普及啓発事業

地域社会に向けてセンター事業を広く宣伝するため、当センターのイメージキャラクターである、「シルマグちゃん」の着ぐるみを積極的に活用します。

今年度も引き続き、塩竈市や各団体などが主催するイベントへ参加し、チラシ、のぼり旗、ステッカーなどを活用して、当センターの存在感、認識度を広め、老若男女誰もが親しみを持ってもらえるような活動を行ってまいります。

また、その他の普及啓発としては、当センターのホームページ、フェイスブックなどの活用と、市広報及び報道機関等への掲載と情報提供、市関係機関やハローワーク、集会所等へのポスターの掲示やチラシの設置を行い、就業等を通じて社会参加を希望する高年齢者に対する啓発の機会（入会促進）を提供いたします。

さらに、ボランティア活動、地域貢献として、市民が利用する公共施設（市内の道路、公園等）の清掃、草刈り及び植木剪定作業や市内各集会所施設の修繕作業（具体的には、襖・障子・網戸張り）等を実施いたします。

(4) 研修・講習事業

会員及び会員予定者が当センターの事業理念等を理解・賛同し、就業を希望する業務分野に必要な知識、技能等を習得することにより、就業機会の確保につなげていくため、植木剪定講習会、草刈講習会、AED講習会、熱中症対策講習会、襖・障子・網戸張り講習会、ハウスクリーニング講習会・接遇・安全適正・健康管理等講習会・介護・調理講習会等を実施します。

(5) 調査研究事業

会員の就業率の向上、発注者に対するサービス内容の改善・充実、新たな就業等の活動機会の開拓の方策を研究・実施するため、利用者には顧客満足度調査をそれぞれアンケート方式により実施し、従来の受注ばかりでなく育児支援分野、人手不足分野水産加工業務、ホワイトカラー層等の新規受注開拓や会員開拓に活かしてまいります。

(6) 相談事業

入会を希望する市内の高年齢者を対象に、毎月2回入会説明会を開催します。また、会員向けには就業相談を行うほか、臨時的・短期的な就業を希望する会員及び市内の高年齢者には、「請負」、「委任」、「一般労働者派遣事業」、「職業紹介事業」を実施し、就業に係る情報を提供いたします。

(7) 会員拡大推進事業

生涯現役社会を実現するため、働きたいと願う高齢者の希望を叶えるための就業支援を充実する必要があります。また人口が減少する中で我が国の成長力を確保していくためにも、高齢者の就業率を高めていくことが重要です。

そして、シルバー人材センターを通じた高齢人材を活用することが揚げられており、シルバー事業の重要性とシルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものになっています。

ここ数年、会員数はほぼ横ばい状況で、目標値である350名に届く状況にはなっていません。

会員の拡大が就業機会の拡大につながると考えれば、会員の増強を積極的に行ない、全会員が発注者に満足いただけるための就業をするために、技能、技術の向上を図り、会員拡大と就業拡大を平行して行うことが必要となります。

具体的には、入会説明会を月2回の開催、会員募集のチラシ等配布の継続や、会員皆さんの口コミや紹介カード等の協力をいただき、今年度も各種イベントへの積極的参加によるPR活動も実施いたします。

また、会員及び会員予定者に体験就業や講習会等により技術や技能の習得をしていただきます。さらにセンター事業に参画する魅力や楽しみ、サークル活動、女性会員の交流会などの多数の機会の場を設け、会員拡大の推進に努めてまいります。

(8) 介護保険事業・新総合事業の拡大

訪問介護事業については、制度の見直しや既存事業者との競合等の問題もあり、厳しい状況になっております。しかし、新総合事業である、塩竈市第1号訪問事業の「訪問型サービスB事業」、「ひとり親家庭等日常生活支援事業」、「育児支援家庭訪問事業」の委託を受けております。

介護・育児支援に対する需要は今後さらに増えるものと考えられるため、シルバーの特性を生かしたサービスを行うことによって事業の拡大を目指してまいります。

具体的には、「訪問介護事業」・「訪問型サービスB事業」・「育児支援事業」また、一般家庭における「生活援助事業」を関連付け、一体となったサービスの提供を行うとともに、女性会員の増強、会員の介護に対する知識と技能向上を図るための研修等の実施により、質の高いサービスの提供を図ってまいります。

その他

ここ2年間、財務状況が大幅に悪化しています。事業内容及び財務内容の改善を図るため、財務改善対策検討委員会を設置いたします。

令和元年度の予定表

| | 各種会議等 | 講習会等 | その他 |
|-----|--|--|----------------------------------|
| 4月 | 第1回安全衛生管理委員会 第1回安全パトロール | | |
| 5月 | 平成30年度監事監査(20日) 第2回・3回安全パトロール 第1回地域班長会議(27日) | 熱中症対策・応急処置対応(24日) | 萩の里植木剪定奉仕作業 (13日～16日) |
| 6月 | 第2回安全衛生管理委員会 第4回・5回安全パトロール 定時総会(7日) | 第1回草取り体験講習会(3日～) 網戸張り講習会(19日) 第1回介護講習会(下旬) | |
| 7月 | 第2回地域班長会議(中旬) 第6回・7回安全パトロール | 障子張り講習会(8日) 襖張り講習会(9日) | みなと祭り(15日) 萩の里夏まつり(28日) |
| 8月 | 第3回安全衛生管理委員会 第8回安全パトロール | | |
| 9月 | 第9回安全パトロール | 第2回介護講習会(下旬) | 高齢者まつり(16日) 一日開放祭り(22日) |
| 10月 | 第10回安全パトロール | | みなと塩釜・ゆめ博 シルバーの日奉仕作業 (19日) |
| 11月 | 第4回安全衛生委員会 第11回安全パトロール | | |
| 12月 | 第12回安全パトロール 第3回地域班長会議(中旬) | | |
| 1月 | | 全体研修会(下旬) | 市長・正副議長(新年挨拶) |
| 2月 | 第5回安全衛生委員会 | 第3回介護講習会(月上旬) 接遇・安全適正・健康管理等講習会 8回(上～下旬) | |
| 3月 | 植木班会議 表具班会議 草刈班会議 | 植木剪定講習会(中旬) 第4回介護講習会調理(中旬) | グリーンフェア(中旬) |

*理事会は、毎月下旬(12回)開催。 *入会説明会は、毎月2回開催。

*就業相談会は、毎週水曜日に開催。*シルバーサロンは、毎週水曜日に開設。